

令和元年度地域運営組織の活動状況におけるアンケート調査結果（概要）

地域運営組織とは

地域の生活や暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、地域内の様々な関係主体が参加する協議組織が定めた地域経営の指針に基づき、地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する組織

活動実態（令和元年度 総務省調査（全市区町村対象 1,694市区町村回答））

- 組織数： 令和元年度の組織数は全国で5,236組織あり、平成30年度（4,787組織）から449組織増加（9.4%増）
また、地域運営組織が形成されている市区町村は742市区町村あり、平成30年度（711市区町村）から31市区町村増加（4.4%増）

■：地域運営組織の形成数の推移

年度	H28	H29	H30	R1
形成数（組織）	3,071	4,177	4,787	5,236

- 組織形態： 法人格を持たない任意団体が約87%、次いでNPO法人が約5%
- 活動拠点： 活動拠点を有している組織が約90%、このうち約70%が公共施設を使用
- 活動内容： 高齢者交流サービス（50.9%）、声かけ・見守りサービス（41.2%）、体験交流事業（34.4%）、公的施設の維持管理（26.7%）など多様
（複数回答）
- 収入： 生活支援などの自主事業の実施等による収入（※）の確保に取り組む地域運営組織の割合:46.1%
※会費、補助金、寄付金等以外の収入
- 課題： 人材（担い手、リーダー、事務局）の不足、活動資金の不足、地域住民の当事者意識の不足など